

山崎歩道橋点検に伴う通行止めのお知らせ

この度、山崎歩道橋の定期点検を実施するため山崎 IC
小田原市街方面を通行止めとさせていただきます。

周辺にお住まいの皆さまには、ご不便・ご迷惑をおか
けいたしますが、安全確保のための点検となりますので
ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

予定日 令和7年12月22日(月)

予備日 令和7年12月23日(火)

午後10時から午前4時まで

発注者

神奈川県県西土木事務所小田原土木センター

TEL : 0465-34-4141

受注者

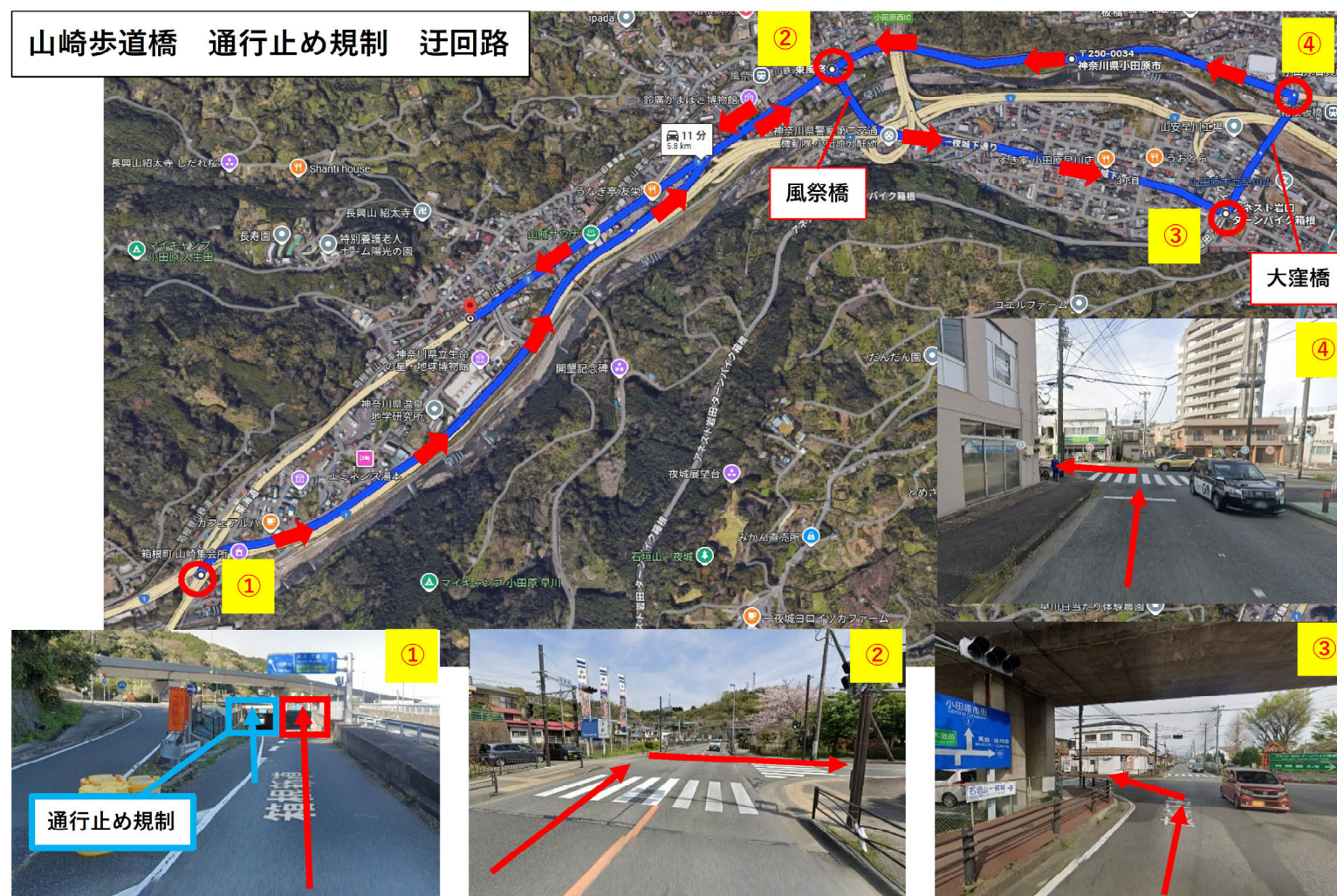
株式会社技研コンサルタント

TEL : 046-206-7160

現場担当者

大楽(ダイラク)

TEL : 080-7595-7614





かながわ
消費生活

注 意 ・ 警 戒 情 報

「電話が使えなくなる」「口座が資金洗浄に使用」

事例

などの 不審な電話 に注意！



☎ 総務省や 大手電話会社をかたる電話

自宅の固定電話に、「2時間後にこの電話が使えなくなる。オペレーターと話す方は○番を押すように」と自動音声の電話がかかってきた。○番を押すと、オペレーターとつながり、住所、氏名、生年月日を伝えてしまった。

⚠ 総務省や大手電話会社が、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやSMSを使って連絡することは絶対ありません！

☎ 警察をかたる電話

スマホで「あなたの銀行口座が資金洗浄に使われている。無料通話アプリのビデオ通話なら出頭せずに済む」などと言われビデオ通話に誘導された。警察手帳を見せられ、住所、電話番号、職業、銀行口座を伝え、運転免許証を提示してしまった。

⚠ 警察が無料通話アプリやビデオ通話で連絡することは絶対ありません！
⚠ 金銭を個人名義の口座に振り込ませたりすることも絶対ありません！！



アドバイス

- ☑ 非通知や知らない番号からの電話は、個人情報を聞き出そうとする不審な電話のおそれがありますので、普段から慎重になりましょう。
- ☑ 電話の中で個人情報を聞かれても、個人情報は絶対に伝えないでください！
- ☑ 不安に思った場合や個人情報を伝えてしまった場合は、すぐに消費生活センターや、警察に相談しましょう。

契約に関するトラブルについては、消費生活センターにご相談ください。

消費者ホットライン

トラブルで困ったときはお電話を！

局
番
なし

い や や
188 番

ご自由にコピー・回覧していただき、消費者被害の未然防止にお役立てください。
まとまった部数が必要な場合は、事前に消費生活課 (045-312-1121) へお問合せください。



国民生活センター
公式LINE
はこちら▶▶▶



県民のまもり

KANAGAWA PREFECTURAL POLICE



第321号



発行 令和7年11月
神奈川県警察本部
総務部広報県民課
電話 045-211-1212

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/>

みんなとめよう!! 国際電話詐欺 #みんなとめ

オレオレ詐欺や還付金詐欺など特殊詐欺のだましの電話の多くが国際電話番号から、架かってきています。

固定電話は国際電話不取扱受付センターに休止の申込みをすれば、+（国番号）から始まる国際電話番号の発信・着信を無償で休止することができます。**だまされる前に申込みを！！**

国際電話不取扱受付センター 0120-210-364



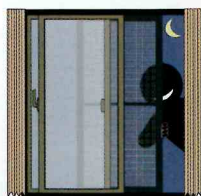
オペレーター案内は平日9:00~17:00
自動音声案内は24時間対応しています
Webからの申込みはこちらから
<http://www.kokusai-teishi.com>



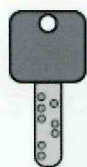
住宅侵入犯罪を防ぐ 5つのポイント

犯人は**侵入に時間がかかる**とあきらめる！

窓のカギも
忘れずに



防犯性能の高い
カギの設置



ディンプルキー



共通標準 (CP マーク)

防犯ブザーや
補助錠の設置



防犯フィルム
で補強！



足場を
作らない



神奈川県警察では、防犯活動に役立つ情報を「ピーガルくん安全メール」、「県警公式アプリかながわポリス」等を通じて配信しています。是非、ご覧ください。



ピーガルくん
安全メール



犯罪抑止対
策室公式X



県警公式アプリ
かながわポリス

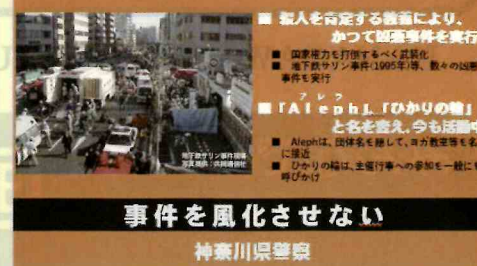
「オウム真理教」知ってますか？

オウム真理教による地下鉄サリン事件の発生から30年が経過しました。

教団は、現在も「Aleph（アレフ）」をはじめとする主流派と「ひかりの輪」を名のる上祐派が活動を続けています。

アレフは、一連の凶悪事件を知らない若い世代を対象に、街頭や書店で声掛けを行うほか、SNSを利用して宗教色を隠した各種イベントを開催するなどして勧誘活動を継続しています。巧妙な勧誘活動の手口に注意しましょう。

「オウム真理教」とは？



詳しい情報は県警察ホームページをご覧ください



神奈川県警察職員美術展

入場無料

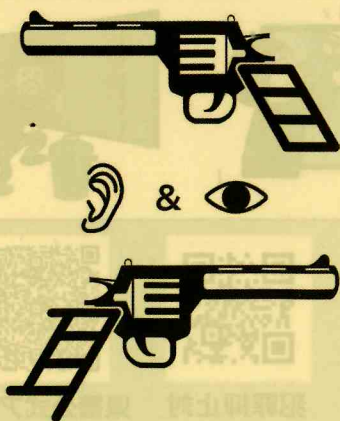


開催日時 ◇ 令和8年2月25日(水)～3月2日(月)
午前10時から午後6時まで
(最終日は午後3時まで)
開催場所 ◇ 横浜市西区宮崎町26-1
横浜市民ギャラリー 展示室2階
展示作品 ◇ 絵画・写真・書道・手工芸の4部門

神奈川県警察の職員が制作した作品を多数展示しています。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

主催：神奈川県警察・神奈川県警友会

他人事じゃない。
「拳銃のない安全な社会を目指して」



見た・聞いた=拳銃110番



拳銃110番 0120-10-3774
ジュウミナナシ



戦後に回収されなかった拳銃等の未回収の拳銃を発見した場合は警察までご連絡ください。



神奈川県警察HP
拳銃のない安全な社会を目指して



まずは相談



シャープハレバレ

#8080

安全運転相談ダイヤル「#8080」は、運転に不安を感じる方やそのご家族のための相談専用電話です。

安全運転相談は、病気、身体の障がい等をお持ちの方の運転免許の取得、運転免許をお持ちの方の運転の継続、運転免許証等の返納等に関して、本人又はそのご家族からの相談を受け付けております。

このダイヤルでは、専門知識の豊富な職員が、安全運転の継続に必要な助言・指導のほか、運転免許証等の自主返納制度や各種支援についてご案内をしています。お気軽におかけください。

受付時間 8:30～17:00

月～金曜日（祝日・年末年始の休日を除く）



交番統合後の治安を守る アクティブ交番

○遺失・拾得届の受理



○園児とのふれあい活動



県警察では、平成31年3月、「神奈川県警察交番等整備基本計画」を策定し、令和2年度から交番統合を進めています。

交番統合後の治安対策として、交番機能とパトカーの機動力を兼ね備えた「アクティブ交番」を32台導入（令和7年4月1日現在）し、統合した地域の駅前、公園、商業施設等で、落とし物や事件・事故等の受理、警察相談への対応、児童の見守り活動などを行っているほか、機動力を発揮してのパトロールも実施しています。

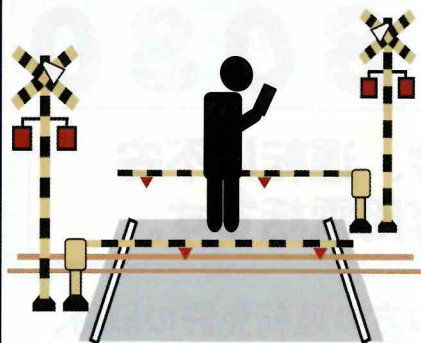
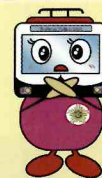


○児童の見守り活動



鉄道警察隊からのお知らせ

STOP! ながらスマホ



ながらスマホで遮断機や警報音に気が付かないまま踏切内に入し、電車と接触した事例が発生しています！
危険な場面に遭遇したら、「非常ボタン」を押してください。



11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」です

犯罪の被害にあわれてお困りの方、
ひとりで悩まずに、まずはお電話ください。

かながわ犯罪被害者サポートステーション

☎ 045-311-4727

月～土曜日 9:00～17:00

(日曜日、祝日、年末年始を除く)



詳しい情報は県ホームページをご覧ください



犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

はい110番です 事件ですか 事故ですか

神奈川県内の昨年1年間の110番通報件数は約106万件で、全国では3番目に多く、約30秒に1件の割合で入電しました。

神奈川県内からの110番は、すべて横浜市中区にある110番センター（警察本部）につながります。

110番センターでは、「事件ですか？事故ですか？」と聞いた後で順番に6つの事項をお尋ねしますので、落ち着いて教えてください。

言語や聴覚に障害がある方の110番通報については、

■FAX110番

■110番アプリ

にて対応しています。

詳細はホームページをご確認ください。



正しく使おう緊急通報

みんなで楽しむ！

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日 時：令和7年12月17日（水） 11：00～

場 所：元箱根集会所集合

内 容：みんなでクリスマスの

お楽しみを食べましょう！！

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：北村

電話番号 → 85-9000



誰でも気軽にどうぞ(*^^*)！

きんとき寄せ木 12月 サロン

サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪

日 時：令和7年12月23日（火）14時～16時

場 所：仙石原いこいの家

**内 容：ラジオ体操 お正月のお飾り作り
お弁当とデザートが出ます♪**

**※お飾り作りは外で行うため防寒対策を
お願いします！（手袋・マフラー等）**

参加費：お茶菓子代として一人100円

※飲み物持参（コロナ対策のため）

お問い合わせ

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）

そよかぜ

令和7年11月25日

箱根町立湯本幼児学園



◎箱根一貫教育の合言葉

『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』

◎湯本幼児学園個性化目標

『異年齢保育を生かした園づくり』

もみじの赤、イチヨウの黄…紅葉も終盤となりましたが、今が一番きれいですね。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋…、園でも子どもたちが体を動かす楽しさ、畑で収穫する喜び、読書の楽しさなど、それぞれの秋を味わっています。



絵本一冊が
心豊かに

1日1冊読みきかせをすることで年間365冊読んであげることになります。年長組になると言葉の豊かさが顕著に現れます。絵本の世界に入り込み、空想の世界を楽しめる子どもは想像力豊かに暮らしています。

イライラは自分の感情がうまく表現できないことも要因と考えられます。絵本を読み聞かせすることはイライラも解消します。自分のあらゆる感情を言葉として表せられたらイライラが軽減します。

先日『ダメだよ！ダメだよ！』とお友達に言っている子どもがいました。

『何がダメなの？』と聞くと

『〇〇ちゃんに優しく話してないから』

『それならそのまま〇〇ちゃんに優しく話して！』と言えば良いんじゃない。ダメだよ！では伝わらないよね』というとその通りお話をしていました。

その直後、双方が落ち着き、何事もなかったように生活が戻りました。

子どもの内面にある感情を引き出してあげることや気づかせてあげることが必要です。日々その繰り返しで思いを言葉で発することができるようになっていきます。

絵本を読み聞かせてもらっている子どもや会話をしている子どもは言葉を豊富に知っています。いざという時、感情を言葉として表すことができるので落ち着いて過ごせています。

乳幼児期はまだ発達過程にある子どもたちです。この時こそ読み聞かせがとても大切なのです。

2歳児も絵本の貸し出しを始めました。どうぞ水曜日に2冊借りられる【園バス文庫】をご利用ください！

子どもが絵本を読んでもらっている時を想像してみてください。わくわくしたり、ドキドキしたり、ファンタジーの世界に浸ったり…ビデオやゲームでなくてもその映像を想像して楽しめるのです。また、抱っこされたり、寄りかかったりしていると大人の声の振動が伝わりなんとも言えない心地よさを味わっています。

そんなひとときが1日のうちの3分・5分あるとないとは自ずと心の育ちに差が現れます。同じ本を毎回持ってくる！という悩みもよく聞きますが、それで良いんです！好きな本があるってことは素敵なことです。他の本にも触れさせたいと思う時は『この本を読んだら、パパのおすすめもあるんだけど読んで良いかな？』と聞いてみるのも良いですね。

保護者会
バザー

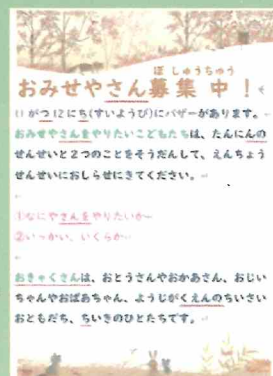
先日は保護者会バザーを開催してくださり、ありがとうございました。子どもたちも出店してみませんか？のお誘いに職員で相談するとともに園長こんなポスターを作ってみました。気付いた子どもが担任に話し、子どもたち同士でどんなお店をするか考えました。

当日は4歳児きりん組は『ファイヤーハートレストラン』

5歳児は『アクセサリー屋(ブレスレット、どんぐりのネックレス、ネイル、手編みのコースター、紙粘土のヘアピンやマグネット、畑で採れた安納芋屋)』

『コロコロゲーム』などを出店することになりました。開店準備までの過程はわくわくがいっぱいで友達と話しながら試行錯誤したり、ひたすら作る作業をしたり集中度がものすごく、日々、意欲や協同性、やり切る力などが育っていることがわかりました。同じ目的に向かっている時はトラブルがほとんどなくトラブルがあっても質が高く、高め合っている姿が見られ、微笑ましかったです。

ご家庭でも子どもたちの話を聞いて、楽しみにしていただいていたようで、子どもたちはそれが嬉しく、励みとなって当日を迎えました。





箱根教育合言葉

箱根を愛し かしく やさしく たくましく

令和7年 11月20日(木) 宮城野保育園



5歳児食育 鮭と米

毎年、町の栄養士さんをお招きして、子ども達の目の前で魚をさばいてくださっています。切り身はスーパーで見たことがあるけれど、一匹から切り身への行程を見たのは初めて！という子ども達でした。血を見るのは怖い…命をいただいているという貴重な体験でした。骨は内臓を守る大事な役目があることを学び、自分たちの骨の位置を確認し、実体験からいろいろな感情が湧き上がっていたようでした。稲の穂からいつも食べている米になる行程も体験しました。実際に一人一人がもみ殻を摺る作業も手で感触を味わい、もみ殻を吹き飛ばす体験では思ったより軽いもみ殻の存在にも気づきました。まさに五感を使った食育体験でした！毎日の体験が子ども達の感情と共に記憶に残っていくことでしょう。



ハッピーハロウィンパーティー

宮城野保育園の今年のハロウィンは地域を巡りました。自分たちの手作りの衣装を見て頂き、「トリックオアトリート」の呪文が合言葉で、待っていてくださった地域の方と交流を行いました。異年齢グループを組み、どこに向かうのかを年長児がグループのリーダーとして決め、大好きなお菓子を次々と頂きました。大人も変装してくださったり、面白い眼鏡や風船等を用意してくださったりと一緒に楽しい雰囲気味わってくださったのが、子ども達は一番嬉しく感じたようです。毎日お散歩に行くたびにお菓子をもらえるといいのに…とつぶやいていた子もいましたよ！ご協力頂いた地域のかた、一緒に楽しんでくださり、ありがとうございました！



諏訪神社 七五三参り

どうして七五三のお祝いをするのかな？職員の素敵な手作り紙芝居で学びました。今年もお餅を頂きました！毎年宮城野保育園児は地域の方に大切にいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。



「一緒に参拝しようね」と年長児が2歳児の靴を履くお手伝い。自ら考え自然に実践している姿に感動！

自動車比べ

沢山の働く車がお祭り広場に大集合！実際に乗車し、じっくりと側で観察し大きいな、かっこいいなと呟いてみたりふつうの車にはないもの（スイッチ、マイクなど）に注目したりと色々な発見があったようです。1年生が体験する姿を見て、真似する子も異年齢の刺激も受けました。箱根の子ども達のために箱根町建設業協会・消防・警察の皆様ありがとうございました。



仙幼すすきのこ11月



令和7年11月20日(木)

箱根町立仙石原幼児学園

箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく・やさしく・たくましく

金太郎の岩展望台散策 ↑

11月に入り、山の色が日々変わり、赤や黄色に色づいています。自然の不思議、美しさを日々感じますね。子供たちもきれいな葉を小さな手で集めて花束にしていたり、どんぐりを大事そうに持っていたり、秋の自然を全身で感じています。先週10日の午後は、園小中合同研究会でした。今年は、小学校が会場で、ハートフルの授業を園と中学の先生が参観して参観後話し合いを行いました。1,2年生の授業では、じゃんけんゲームをチームで行っていました。どの児童も笑顔で、楽しそうにチームの友達と協力して参加していたのが印象的でした。園でも4,5歳児合同クラスで行っていた時もあり、とても懐かしく少し成長した姿に感動しました。その後の話し合いでは「園で、話しあいをしてきた経験が学校でも活かされて、職員が入らなくても解決しようとしている。」「自分たちで折り合いが付けられるようになってきている。」「中学に来た時にみんながよくわかってる関係だからこそ自分の思いを伝えられる。」「自己肯定感が高くなっているからこそ自信を持って思いを伝えられる。」と共有しました。園、小、中の職員が同じ視点で、話し合える良い機会となりました。今後も続けていきたいです。

お知らせ

★サンタフェスティバルを行います。

・日時 12月5日(金)9時半~11時半

・場所 各保育室及びホール

※開始時間は各年齢違います。サンタフェスティバルの便りを確認してください。

※ホールに全園児集まる時間がありますので、参加者は、各家庭2名までとさせていただきます。

＜兄弟等がいる場合は、ご相談ください。＞



ハロウィン

10/31

ハロウィンパーティーの日に各クラスで仮装して仙石原地域を歩きました。乳児クラスは、隣の小学校へ行きました。幼児クラスは、民生委員さんに協力していただき、民生委員さんのお宅や文化センターを回り「トリックオアトリート お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ」と言って、それぞれ仮装しているものになりきって、お菓子をたくさん頂きました。歩いている時に地域の人にもたくさん声をかけていただきました。とても心温まるハロウィンになりました。地域の皆様ご協力ありがとうございました。



ハロウィン



↑乳児ふれあい会



乳児ふれあい会

11/10

今年度2回目の乳児ふれあい会を行いました。会の初めに保護者向けに言語聴覚士の計野先生より30分「毎日の生活の中で言葉を育てる」というお話をして頂きました。言葉を育てるために大切なことは、「よく見て・待って・聞く」ことだそうです。大人は、ついつい先走って色々話しかけてしまいがちですが、それでは、子供が自発的に話そうとするチャンスを逃してしまうこともあります。少し待って、聞く事が大切と繰り返し話されていました。幼児の保護者の皆様も是非お子さまの言葉の発達を促すためにも聞き上手になりましょう。その後、各クラスに分かれて活動を行い0歳児は散歩に、1歳児は園庭に、2歳児はホールで遊びました。最後にみんなで集まって「げんこつ山のたぬきさん」「どんぐりころころ」など手遊びや、ふれあい遊びをしました。その後絵本「だるまさんが」を親子でからだをゆらゆらしながらゆったりと聴くことを楽しみ会が終わりました。親子で、笑顔笑顔!楽しい温かい会となりました。お忙しい中、ご参加ありがとうございました。

給食試食会

(13日)

1年に1回給食試食会を行っています。始めに町の栄養士さんから子供が食べている給食の味、量、栄養についてお話を頂きました。そのあと乳児クラスはビデオで、幼児クラスは、直接食べている様子を見たあと試食会をしました。「美味しかった」「子どもの成長に大切な時期に栄養を考えて給食を作ってくれてありがたいです。」等感想を頂きました。後日、毎日美味しい給食を作ってくださる調理の方に子供たちより感謝の気持ちを伝えました。





箱根幼稚園たより す ま い る

園小中箱根教育合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

富士山にも雪が積まりました。いつも目にしている子ども達。散歩の途中でそのことに気づくと「この町には(雪は)降っていないのに、どうしてあっちの町には降っているんだろう？」そんな言葉を伝えてきました。どうして？なぜ？と気づくことから始まり、もっと知りたい、わかると面白い、次はこうしてみようという学びの芽につながっていきます。大人は、知っている知識をすぐに教えたくなりますが、「どうしてだと思う？」そんな問いかけから一緒に考えていくこともいいかもしれませんね。これからも、子どもの気づきに丁寧に関わっていきたいと思います

「なんとうぶんにきる？」

今年も箱根幼稚園恒例のピザパーティを地域の方や小学生と一緒に行いました。このピザづくりは、コロナ禍、園外に行くことが難しくなり何か戸外で出来ないかと考え、園庭に手作りピザ窯を作った時から始まりました。この日、小学生は園児や地域の方とペアになり一緒に生地づくりから始め、生地が思うように伸びず悪戦苦闘した場面もありましたが、自分の好きな具材をトッピングし、窯で焼いたピザをお腹いっぱい食べました。

男の子は、窯に木をくべることに興味を持ち、火加減を気にしながら手伝ってくれました。女の子たちは、小さな子の面倒を見たり園児は見てもらったり。職員が言ったわけではありませんでしたが、自然と役割分担ができていたように思います。焼きあがった園児のピザを5年生に切ってあげるようお願いをすると、「**何等分に切る？**」と問いかけ4歳児は「いっぱい」と。「いっぱいに切ると小さくなるけれどいい？」「うん。いっぱいがいい。」そんな会話がいったと職員から報告を受けました。私は、その話を聞き、5年生が相手の思いを尊重し「何等分に切るか？」問いかけてくれていることに心揺さぶられ、逆に自分自身がそこまでできていたか？と思い返しました。大人は園児にとって何等分なんて言葉は難しいだろうと思ったり、食べやすい大きさに切ってあげようと勝手に思ったりし、どのように切って欲しいかと相手に問いかけることをしてこなかったと思いました。その問いかけに「いっぱい」と表現した4歳児。どう切ってみようと大きさや量が変わることはないですが、手作りのピザをいっぱい食べたい気持ちがそんな表現になったのだと伝わってきました。

この「**何等分に分ける？**」の出来事には続きがあります。

その後、園で収穫した野菜を使ってシチューとサラダづくりした時、5歳児のはると君にハムを切ってもらいました。切り方の指示はしませんでした。切り終わったあと彼は「**8等分に切ったよ。**」と教えてくれました。「まず半分に切って4つに切ったから。」と。また数日後、プチトマトを2つ収穫した4歳児が5歳児のれいじ君に切ってと渡しました。「園児は8人。ひとつのトマトをいくつに切ればいい？」と尋ねるとしばらく考え「**4と4で8だから。一つは4つだね。**」と答えを出しました。プチトマトを4つに包丁で切るには至難の業でしたが、丁寧に切り、友達に喜んでもらっていました。ピザづくりの小学生が言った言葉から得た情報を知識として得、その知識を実際の生活で自ら活用していく場面を見ることが出来ました。

小学生や地域の方との交流ではたくさんの優しさに触れ、心の大きな栄養になることと、今回のような新しい知識を得る機会になります。保育者の予想する子どもの姿以上の出来事に出会えた場面でした。

おおきくなったら

こどもとのやりとりでこんな会話が聞こえてきました。れいじ君は「大きくなったらバスケット選手になりたい。」はると君は「やきそばやさん」(幼稚園のはると君が作ってくれたからかな)りおちゃん「プリキュアになりたい。」クラウディちゃんは「私は魔女」スバブ君は「消防士」かいり君は「ぼくは新幹線！(運転手さんかな)」そんな中、年中児のゆずは君といっしん君は「幼稚園の先生になる！」と断言。その理由を「楽しそうだから」と応えていました。それは、日々の先生たちの子どもと接している姿が楽しい姿に映っているのだなと嬉しく思いました。どんな仕事も楽しいだけではもちろんありませんが、保育は「子どもと一緒に楽しむ」ことから始まります。子ども達は一緒に楽しんでくれる先生が大好きです。これからいろいろなことに出会い、将来の夢も変わっていくでしょうが、子ども達のなりたたい、やりたいに満ちた希望多き日々になりますように。20年後、子ども達が楽しみです！！



ハッピーハロウィン
トリックオアトリート
お菓子をくれないと
いたずらするぞ！！





ハロウィーン🎃では、大勢の地域の方にお世話になりました。当日は、幼稚園を出発して元箱根方面へ。「いせや」さんでUターン。そこから今度は箱根方面へ。駒形神社でお弁当をいただき、Uターン。だんだん重たくなっていくお菓子の袋ですが、子ども達にとっては大事な袋。みんな一生懸命持って帰ってきました。9時すぎから14時までの長い道のり。「途中疲れてしまったら、このブレスレットをつけて元気を出してね。」と手作りブレスレットをいただきました。最後に寄った「ブライト」さんでジュースをいただき、そのブレスレットを付けてみると「ほんとだ！袋が軽くなった！」と足取りも軽くなり、みんな元気に園に戻る事が出来ました。おまじないの効果は抜群です！

せっかく用意してくださっていたけれど、回れなかったところもあり、申し訳ありませんでした。お菓子をいただいたことはもちろんですが、地域の方とのやりとりや笑顔を通して、子ども達も職員も温かい気持ちになりました。お家に持ちかえったり、園のおやつの時間にみんなでいただいています。「このお菓子大好き！」「これおいしいよ。」「先生にもあげる。」など毎日がお菓子パーティのようで、幼稚園で楽しい時間の一コマになっています。

子ども達は本当に幸せです。ありがとうございました。

写真を掲載できなかった方申し訳ありません。



湯本小だより

第8号

令和7年11月27日

箱根町立湯本小学校

長谷川 ゆき

～ 箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく やさしく たくましく ～

保健委員会による朝会 ～スクリーンタイムを見直そう～

健康委員会が中心となって取り組んでいる「スクリーンタイムの見直し」ですが、なかなか1日1～2時間の理想的な時間になりません。湯本小の子供たちのスクリーンタイムの1週間の平均は「3時間 33分」。夏休み中は暑くて外で遊べなかったことが影響して「4時間 39分」でした。減らしたいと思っていても減らせないスクリーンタイム。スクリーンタイムが減らしたら、家族や友達と一緒にトランプやボードゲームやお手伝いを行う時間や読書時間が増えたそうです。「休みの日の午前中はスクリーンタイムはなしにする。」「お風呂に入ってから寝るまでは、画面はもう見ない。」等、できそうなことに、みんな挑戦してみませんか。



箱育 ～箱根を愛する「ハコネビト」の育成～

1年生は学区探検をし、湯本地区の自然について学び、2～6年生は、様々なところに伺い、箱根文化・伝統・歴史に関することについて教えていただきました。子供たちのためにと、いろいろなことを教えて下さり、本当にありがとうございます。知れば知るほど、ますます知りたくなる箱根。「ハコネビト」を目指して、これからも子供たちと学んでいきます。

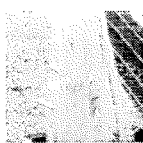
2年 寄木細工について

寄木細工のことを知りたくて、2年生が、キーホルダーをプレゼントしてくださった本間木工さんにインタビューに行きました。寄木細工に使用している木の種類や木と木を何で付けているのか等について質問させていただきました。ボンドで木と木を付けていると聞き、「乾いたボンドが見えないのはなぜか？」という質問に子供も分かるように丁寧に答えて下さいました。「キーホルダー以外の物も作っていますか」と質問した子供もいたとか…。



3・5年 芦ノ湖のワカサギ漁について

芦ノ湖漁業協同組合の皆さんや漁師さんに、芦ノ湖では「さしあみ漁」と「一本釣り漁」「定置網漁(別名 じごくあみ漁)」が行っていること、芦ノ湖漁協が開発した芦ノ湖水槽内自然産卵法で採取したワカサギの卵を岩手から九州の湖に届けていること等を教えてもらいました。国内の湖に生息しているほとんどワカサギは、芦ノ湖ワカサギの卵から産まれていることに子供たちも驚いていました。



6年 草鞋歩き

生涯学習課の方に教わりながら、保護者の皆さんと一緒に自分達で編んだ草鞋を履いて、国史跡の箱根旧街道石畳を歩きました。事前に生涯学習課の方に、「箱根関所物語と箱根旧街道」について教わっていたので、関所越えが大変であることは子供たちも知ってはいましたが、実際に箱根旧街道石畳を歩くことによって、当時の人達の苦労を実感をもって理解することができました。

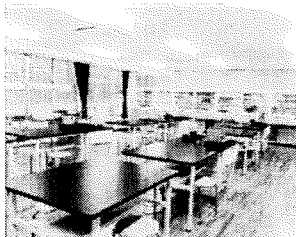


理科室・理科準備室

新しい理科室で授業を行っています。理科室はA棟4階に移動しました。(今まで視聴覚室だった所です。)



理科室には大きな戸棚があるので、実験道具などをすぐに取り出せるようになりました。理科準備室のドアにも小窓があり、理科室と同じ色の棚がついているので、とても明るく、使いやすい準備室になりました。



安心・安全な学校をめざして

◎遅刻・早退をする時のお願い

子供たちの登下校の安全を確保するため、次のことにご協力下さいますようお願いいたします。

<遅刻>

他の子供がいない時間帯に、子供だけで歩いて登校することは、子供の安全を確保することが難しいため、遅刻する時は、必ず保護者が一緒に登校して下さい。また、登校したら、お子さんと一緒に職員室にお越しいただき、お子さんを職員に引き渡して下さるようお願いいたします。

<早退>

早退する時は、事前に担任にお知らせ下さい。また、保護者のお迎えをお願いいたします。保護者のお迎えがない場合は、事前にご連絡をいただいても、子供の安全確保のため、子供だけで早退させることはできません。ご理解・ご協力をお願いいたします。